

NPO 21世紀水倶楽部2018年度研究集会

下水由来のCO₂等資源活用の研究

開催趣旨

近年、下水道に関連する技術として、下水由来のCO₂や窒素等を活用した研究が下水道の新たな価値を拓げるものとして注目されています。それらの研究の多くは現状では文字通り研究途上にあつて、研究内容や目的が今ひとつわかりにくい面があります。そこで、下水道の可能性を拓げる、これら最先端の研究の概要とともに、それらの研究が今後どのような成果に結びついていくのかを紹介していただく研究集会「下水由来のCO₂等資源活用の研究」を開催します。

開催日時 2019年1月25日（金）13：30～17：00

会場 測量地質健康保険組合健保会館 [東京都豊島区西池袋3-30-5]

プログラム

① 13：35～14：05

下水由来の資源を活用して培養した藻類エネルギーの有効利用に関する研究

国立研究開発法人 土木研究所 先端材料資源研究センター (iMaRRC)

材料資源研究グループ 上席研究員 重村 浩之 氏

② 14：10～14：40

下水を活用したミドリムシ培養

株式会社 ユーグレナ 取締役CTO 鈴木 健吾 氏

③ 14：45～15：15

バイオガス・CO₂・熱有効利用拠点の構築

豊橋技術科学大学大学院 工学研究科 環境・生命工学系 教授 大門 裕之 氏

④ 15：15～15：45

低コストで珪藻を大量培養するための実証実験

兵庫県立大学大学院 生命理学研究科 准教授 菓子野 康弘 氏

⑤ 16：00～16：50 質疑応答・総合討論

コーディネーター 21世紀水倶楽部 副理事長 阿部 恭二

交流会 17時10分～18時30分 参加費4,000円／人

参加者および費用 会員、公的団体は無料、民間企業等は2,000円／人

参加申込み 定員50名定員に達した時点で締め切ります

お申込みは2019年1月10日（木）までに研究集会参加登録フォームよりお願いします。

問合せ E-mail : sympo-info@21water.jp